

# 好きです 和泉中

7月号

和泉市立和泉中学校  
〒594-0023  
和泉市白太町1-2-1  
Tel0725(41)0094  
Fax0725(46)7596

## 教育目標

「努力」  
「誠実」  
「自律」

### めざす生徒像

- たくましく 健やかな生徒
- 美しい 心の生徒
- たゆみなく 学ぶ生徒

## 「魅力的な自分を」

校長 原田 尚史

一学期も残すところあと数日です。各学年・学級では、「一学期を振り返って」ということで、アンケートや文章標記での振り返りなどを行っています。今年度は、ほとんどの行事を予定通り実施できました。その中で、得たこと、2学期につなげていきたいことなど、たくさん振り返ってほしいと思います。しかしながら、インフルエンザが流行していたり、まだまだ新型コロナウイルスやウィルス感染も報道では、流行の兆しもあるようなことが伝えられています。今後も、感染防止、感染拡大防止の対策は、充分に行ってください。また、気温や湿度が高くなり、熱中症の対策も、充分に実施しながら、活動を進めていくこととなります。注意していきましょう。

ただ、生徒のみなさんにとっては、期末テストが終わり、夏休み・・・と、その前に個人懇談が予定されています。保護者の方とは、ゆっくりお話しできる機会でもあります。たくさんお話をきかせていただければと思います。普段の気になる様子、頑張っている姿、生徒のみなさんは、成績も含め、学習面で、しっかりと一学期を振り返る場とし、次の学期につながるような機会にしてください。とくに3年生は、自分の進路を見つめる機会になるでしょう。夏休みに、何を、どのよう頑張ればいいのかも、お家の人、担任の先生と、考える機会にしてください。そこで計画をたてること

になるかと思いますが、「三日坊主」で、結局、達成に至らないという経験をした人も多いのではないのでしょうか。不甲斐ない自分に落ち込んだ記憶はないでしょうか。「どうせ」という気持ちになったことはないでしょうか。これが友達や周りの人々への「期待」が「落胆」に変わってしまったことは、数えられないのではないのでしょうか。世の中の人間関係の難題の多くは、お互いに「勝手に」抱く期待が失望に変わることが発端となることが多いとききます。ということは、他人には大きな期待をしないことが一番いいのかもしれない。しかし、人には、得意、不得意があつて人間味があり、「欠けている部分」をお互いに補うことで、共同生活が豊かで味わいのあるものになっていくのだとも思います。まずは、「三日坊主」もあるけれど、自分で高める努力をし、「期待はずれ」の経験はするかもしれないけれど、お互いに補い合い、高め合えるそういう関係をきずいていけるよう、まずは夏休み、自分を高めてください。魅力的な自分を

知って、挑戦してください。でも、健康には気を付けてください。

### 7月行事予定

日	曜	給食	学校行事等
1	土	×	
2	日	×	
3	月	○	⑥性教育3年(体育館)自転車集會(放課後) 45分×6
4	火	○	2年校外学習 ①1年体育館 45分×6
5	水	○	放:委員会 45分×6
6	木	○	SC 45分×6
7	金	○	⑥3年進路学習(体育館) 45分×6
8	土	×	
9	日	×	
10	月	○	45分×6
11	火	○	⑥2年薬物乱用防止教室(体育館) 45分×6
12	水	○	午後:個人懇談 45分×4
13	木	○	午後:個人懇談 SC 45分×4
14	金	○	午後:個人懇談 45分×4
15	土	×	
16	日	×	
17	月	×	海の日
18	火	○	午後:個人懇談 45分×4
19	水	○	午後:個人懇談 45分×4
20	木	×	終業式(式後に大掃除)
21	金	×	
22	土	×	
23	日	×	
24	月	×	
25	火	×	
26	水	×	
27	木	×	
28	金	×	
29	土	×	
30	日	×	
31	日	×	※2学期始業式8/25 8:30~

※SC…スクールカウンセラー来校日

新型コロナウイルスの状況で変更する場合があります。

## えがお たくさんの笑顔とともに

6月は、3年生は修学旅行に、1年生は、校外学習にでかけました。2年生も7月に校外学習を予定しています。たくさんの笑顔とともに、充実した行事を行いたいと思います。



## ひとりひとりをたくさんで

2年生で、7月に「一人ひとりの生徒をたくさん教員で関わる」ことを目的に、担任が行っていた業務を分担して行います。学活や総合の時間、給食、そうじなどで、担任だけでなく、学年の先生たちがみんな関わっていきます。

## へいわ 平和について考えよう

8月は、平和について、とくに考える時間でもあると思っています。遠い昔のように感じる人、どこか違う国で起きていることと感じている人もいるかと思いますが、日本に住む私たちにとっては、大切な時期だと思っています。8月6日は、広島に世界で初めて、原子力爆弾が投下されました。8月9日には、長崎に原子力爆弾が投下され、多くの方がなくなり、今なお、後遺症に苦しむ方もおられます。そして、8月15日は、終戦記念日として、さまざまな報道がなされます。いずれの日も、本当にたくさんの犠牲があり、今私たちが、こうして暮らしていることも忘れてはいけません。ウクライナとロシアの間でも紛争も終息が見えず、巻き込まれた多くの方が命をなくし、住んできた地域を追われるなど、悲壮な状況が続いています。だからこそ、今、私たちが引き継いだこの命や平和を大切に、次の世代へ、よりよく引き継いでいけるように、改めて過去の歴史や現状を知り、振り返り、考える時にしてほしいと思っています。